

論文投稿募集（英文のみ）

IPSDM Transactions on System and LSI Design Methodology



論文誌の目的

- ✓システムLSI設計技術に関して、広く研究成果を公開

論文募集分野

主な対象分野として以下を含みます

- ✓システム設計技術（仕様記述、性能見積り、テスト・検証、高位合成、モデルベース設計、ハード/ソフト協調設計、設計支援・設計環境）
- ✓LSI設計技術（シミュレーション・モデリング、レイアウト設計、機能・論理合成、テスト・検証、高信頼性設計、低消費電力設計、設計支援・設計環境、エマージェンク設計技術）
- ✓設計事例（組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、サイバーフィジカルシステム、AI関連技術、IoT・ネットワーク応用、医療・ヘルスケア応用、セキュリティ応用、車載応用、システム/LSI設計教育、量子暗号、量子コンピュータ）

特長

- ✓年2回発行：2月と6月に発行
- ✓投稿締切はそれぞれ 4月末と10月初め
 - 2月発行分の投稿締切を従来の6月初めから4月末に変更しました。
 - 延長は一切行いません。ご注意ください。
- ✓Webにて論文を無料公開 <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/ipsjtsldm>
- ✓多数のデータベースに登録 [INSPEC](#), [EI](#), [DBLP](#), [SwetsWise](#), [SciVerse Scopus](#), [CrossRef](#), [Google Scholar](#), [Microsoft Academic Search](#), [JDreamII](#)
- ✓速報性を重視したShort Paperの運用
 - アイデアの面白さ、情報の有用性、のいずれかを満たせば、発展途上の論文でも採録します。完成後はRegular Paperとして再投稿も可能です。
 - Short Paperは2ページ以内（謝辞、参考文献を除く）、改訂は0.5ページ増を上限
- ✓世界的に著名な研究者による招待論文
 - ・第33号（2024年6月）: Yuncheng Zhang, Kenichi Okada (Tokyo Institute of Technology),
“Design of Synthesizable Digital Phase Locked Loops”
 - ・第32号（2024年2月）: Tadahiro Kuroda (The University of Tokyo),
“Slashing IC Power and Democratizing IC Access for the Digital Age”
- ✓優秀な論文にはTSLDM論文賞を授与

詳しくはこちら <http://www.sig-sldm.org/tsldm/>